

平成20年10月の結果 (二人以上の世帯)

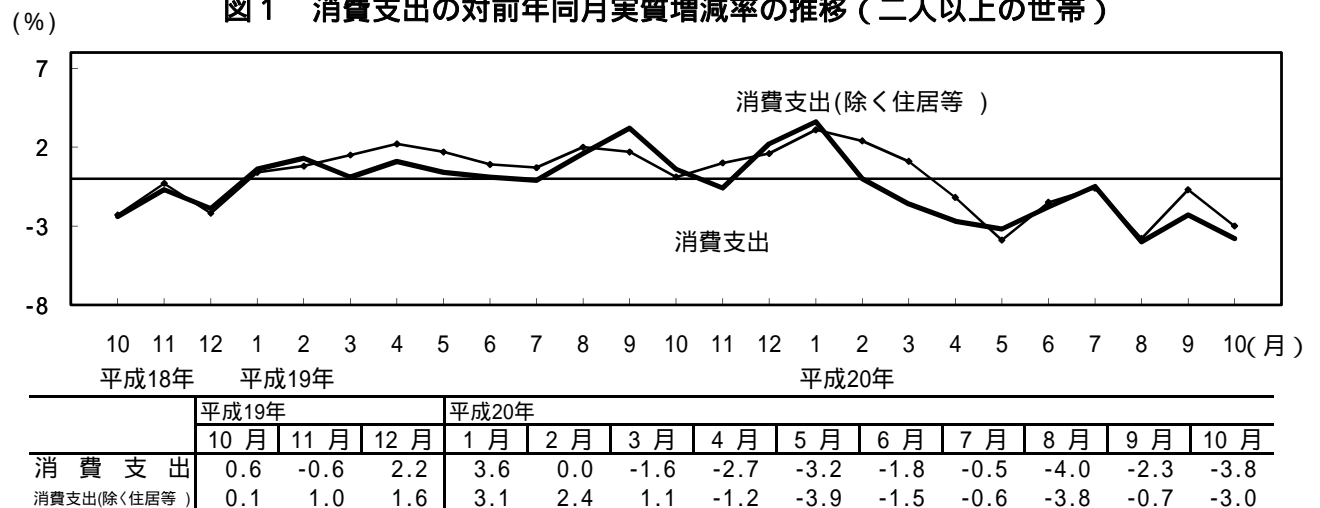
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 291,504 円
 前年同月比 実質 3.8%の減少 前月比(季節調整値) 実質 1.4%の減少
 消費支出(除く住居等)は、
 前年同月比 実質 3.0%の減少 前月比(季節調整値) 実質 2.7%の減少
 うち勤労者世帯の実収入は、
 前年同月比 実質 0.4%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

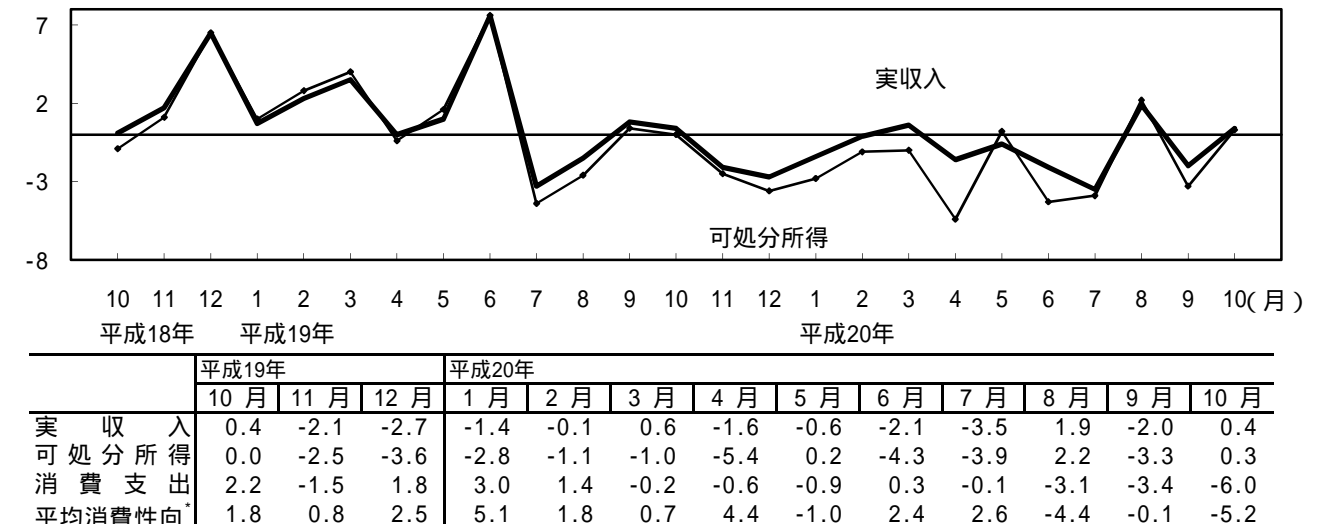
1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成20年10月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	291,504	-1.8	-3.8	-3.8		8 か月連続の実質減少
食 料	69,345	1.7	-1.5	-0.34	<減 少> 穀類,魚介類など	8 か月連続の実質減少
住 居	18,028	-0.8	-1.5	-0.09	<減 少> 家賃地代	3 か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	19,505	-0.9	-8.2	-0.54	<減 少> 他の光熱,上下水道料など	7 か月連続の実質減少
家具・家事用品	9,482	0.0	-0.3	-0.01	<減 少> 寝具類,家事雑貨など	2 か月ぶりの実質減少
被服及び履物	12,755	-5.4	-6.0	-0.27	<減 少> 洋服,シャツ・セーター類など	2 か月ぶりの実質減少
保健医療	12,153	-7.7	-7.6	-0.34	<減 少> 保健医療サービス	6 か月連続の実質減少
交通・通信	38,782	-1.2	-2.9	-0.38	<減 少> 通信,交通など	3 か月ぶりの実質減少
教 育	16,959	0.9	0.2	0.01	<増 加> 授業料等	2 か月連続の実質増加
教養娯楽	29,929	-0.3	-0.1	-0.01	<減 少> 教養娯楽サービス	2 か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	64,565	-6.0	(-7.9)	(-1.84)	<減 少> 仕送り金,こづかいなど	7 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

交際費	[-0.63]	贈与金
保健医療サービス	[-0.41]	他の入院料 ^{*1} , 歯科診療代
通信	[-0.22]	移動電話通信料, 固定電話通信料
穀類	[-0.17]	他のパン ^{*2} , 食パン
他の光熱	[-0.17]	灯油
教養娯楽サービス	[-0.17]	外国パック旅行費, 国内パック旅行費
上下水道料	[-0.15]		
洋服	[-0.15]	背広服, 男子用ズボン

< 増加項目 >

諸雑費	[0.28]	婚礼関係費, 祭具・墓石
教養娯楽用耐久財	[0.21]	テレビ, パーソナルコンピュータ
果物	[0.15]	なし, バナナ

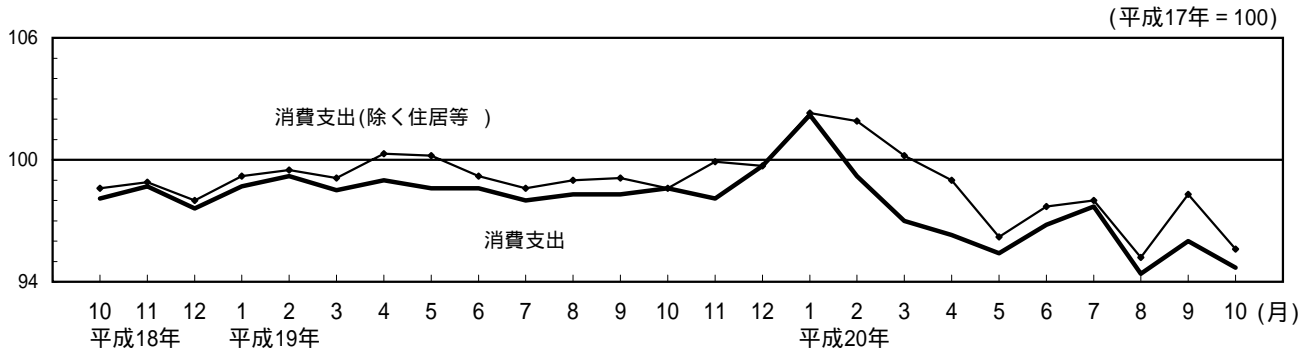
注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

*1 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

*2 「他のパン」とは、「食パン」以外のパンをいう。なお、「調理パン」は穀類ではなく、調理食品に分類される。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成19年			平成20年									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
消費支出	98.6	98.1	99.7	102.2	99.2	97.0	96.3	95.4	96.8	97.7	94.4	96.0	94.7
対前月変化率(%)	0.3	-0.5	1.6	2.5	-2.9	-2.2	-0.7	-0.9	1.5	0.9	-3.4	1.7	-1.4
消費支出(除く住居等)	98.6	99.9	99.7	102.3	101.9	100.2	99.0	96.2	97.7	98.0	95.2	98.3	95.6
対前月変化率(%)	-0.5	1.3	-0.2	2.6	-0.4	-1.7	-1.2	-2.8	1.6	0.3	-2.9	3.3	-2.7

注 季節調整の方法は、センサス局法(X12-ARIMAのX11デフォルト、管理限界2 ～3)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成20年10月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	481,746	2.5	0.4	0.4	2 か月ぶりの実質増加
世 帯 主 収 入	367,883	0.0	-2.1	-1.60	2 か月連続の実質減少
定 期 収 入	362,332	0.4	-1.7	-1.25	7 か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	49,064	7.0	4.8	0.47	5 か月連続の実質増加
う ち 女 性	48,668	7.5	5.3	0.51	5 か月連続の実質増加
他の世帯員収入	10,671	15.0	12.6	0.25	2 か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	75,764	3.1	-	-	5 か月連続の増加
可 処 分 所 得	405,982	2.4	0.3	-	2 か月ぶりの実質増加
消 費 支 出	313,544	-4.0	-6.0	-	4 か月連続の実質減少
平均消費性向(%)	77.2	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、69.6%で、前月に比べ、4.7ポイントの低下となった。
		82.4	-5.2		